

総踊りで暑さを吹き飛ばせ！

8月3日（土）、ふれあい夏祭り（第三小学校校区コミュニティ「ふれあいレインボー」主催）が山の神グラウンドで行われ、多くの人たちが訪れました。

この祭りは、同コミュニティと同校区内の6行政区が一緒になって行なっているものです。

会場では、やぐらを中心に出店が並び、訪れた人たちはたくさんの物を買って求めています。また、須恵高校吹奏楽部による演奏や子どもたちのダンス、恒例の「総踊り」が行われました。

総踊りでは、多くの浴衣姿の人たちがやぐらの周りを踊り、訪れた人たちに夏の暑さを忘れさせていました。



新調された浴衣で、ますます華やかに

須恵アザレアFC、激戦を制す

8月18日（日）、ふくつビーチサッカーフェスティバルが福津市で開催され、熱戦が繰り広げられました。この大会のジュニアの部に須恵アザレアFC（有働幸生監督）が出場し、見事優勝の栄誉を勝ち取りました。

キャプテンの田原佳汰さんは「初めてやったビーチサッカーは、いつもやっているサッカーと違って、とても難しかったです。しかし、チーム全員の心が一つになったから優勝できたと思います。また、社会人のトップの試合を間近で見ることができ感動しました。もっと一生懸命練習して、これからの大会も、みんなで優勝したいです。」と話されていました。



次の大会も優勝を狙うぞ！

猛暑の中、熱戦を展開

7月28日（日）、第62回糟屋郡民体育大会が新宮町を主会場に行われ、陸上・バレーボール・水泳など16の競技で優勝を争いました。結果は次のとおりです。（団体の部優勝のみ。（ ）内は部門名）

陸上（一般男子・成年男子・成年女子・総合）、バスケットボール（一般男子）、バレーボール（一般男子）、相撲（小学生）

また、開会式において、平成24年度に抜群の成績をあげた以下の人たちが表彰されました。（順不同・敬称略（ ）内は出場大会名）

髙末秀一（第67回国体剣道大会）、永吉加代子（皇后杯第45回全日本弓道選手権大会）、二宮千亜紀（第55回県民体育大会）



狙いすまして、シュート！

水は大切な限りある資源です

毎年8月1日の「水の日」から同月7日までは「水の週間」です。これは、福岡都市圏の生活や産業を支える重要な水資源の計画的な開発や合理的な水利用、水がもつ多面的な機能の有効活用を推進することを目的に行われているものです。

この水の週間に伴い、8月1日（木）に、JR須恵中央駅などで街頭キャンペーンを行いました。

朝7時ごろから町職員が駅前では通勤・通学者を対象に、また、夕方からはスーパー前で買物客を対象に水の大切さを呼びかけました。

私たちの暮らしに必要な不可欠な水。雨が降らなければ、取水制限などの措置が執られることがあります。節水の意識を向上させましょう。



「水を大切に」と呼びかけました

快挙、全国大会準優勝！

第43回全日本中学生剣道大会（8月17日～19日・静岡県）に出場した須恵中学校女子剣道部。同部の全国大会出場は9年ぶり。厳しい福岡県予選を勝ち抜き、全国大会前には、「須恵中の誇りを持って戦ってきます。」と力強く語っていた日高楓花主将。その言葉を胸に、予選から快進撃を続け、ついに決勝戦へ。相手は強豪・国士館中学校（東京都）。一進一退の攻防の末、惜しくもあと一歩及ばず、準優勝に終わりました。日高主将は「とてもチームワークが良く、家族や先生たちが支えてくれたおかげで準優勝することができました。これから新チームになりますが、チーム一丸となって優勝を目指してほしいです。」と話されていました。



見事な成績を収めた部員たち

地域の安全安心のために

公共法人 福岡県少年警察ボランティア連絡協議会（前名称 粕屋警察署少年補導員連絡協議会）は、粕屋警察署から糟屋地区内で委嘱された77人（うち須恵支部11人）が所属し、それぞれの地域で活動しています。同協議会須恵支部は、須恵町青少年指導委員会と連携し、少年犯罪防止のため、日々町内パトロールや違法看板撤去など精力的に活動しています。なお、同協議会会長の平野一幸さんは、九州管区警察局長賞などを受賞されました。

同協議会須恵支部の人たちは次のとおりです（順不同・敬称略）。吉松学（須恵支部長）、平野一幸、甲木俊行、今村裕、正木隆、古島善治、合屋弘子、黒川松枝、田原重治、百田茂徳、中島隆



少年たちを犯罪から守ります